

[特集号]

合併20周年記念特集号



かたひがし

昭和50年3月30日

発行
新潟県西蒲原郡潟東村
印刷
北洋印刷株式会社



村民総参加体育レク大会堂々の入場行進!!

潟東村 創立二十周年を迎えて

村長 小泉 充



肥沃な越後平野のほぼ中央に位する潟東村は農業立村をテーゼとして、昭和三十年三月三十一日四ツ合村、大原村が合併して誕生しここに輝かしい二十周年を迎え得ましたことは皆様と共に慶びにたえません。

今新村誕生の陣痛に思いをいたし、過ぎし二十年の歩みを想起しつつ、その時々掌に当られた先輩指導者各位に感謝の誠を捧げますと共に、潟東村発展の基礎となられた善良親愛の村民に対し深甚なる敬意を表するものであります。

この二十年の歩みの中には幾度か襲った台風、豪雨豪雪、地震災害にも遭遇いたしました。この苦難をのり越えたと共に、教育の向上、土木事業の推進、農業を初めとする産業の振興、福祉施策の充実等住民の福祉向上をめざして村民一丸となって新村建設に歯をくいしばって頑張つてまいりました。文字通り私たち村民の努力と発展の歴史であり、また未来への基礎づくりとしての二十年であります。激動する経済社会の中で潟東村の行手には幾多の困難が待ち受けていると思いますが、この意義ある年を迎え新しい決意と勇気をもって二十年の基礎の上に次の理想を求めの歩みが始つております。

私たちの祖先があらゆる苦難に耐え抜いて築きあげたこの地をより一層発展させ健康で文化の香りただよう潟東村として後代に引きつぐことこそ現代私たちに課せられた責務であるうかと存じます。

今後とも村勢発展のため力強い御支援と御協力をお願い申し上げます。

昭和五十年三月三十日

湯東村合併 二十周年記念におくる言葉

湯東村議会議長 渡辺 敏之



今は美田となりし銚湯の東に位置する湯東村は、昭和三十年三月三十一日純農村である大原村と四ッ合村を合併して誕生し輝かしい二十周年を迎え得ました事は皆さんと共に慶賀の至りに存じます。

此の二十年の間豪雨、台風、地震災害等々苦難をのり越え純農村として土地改良事業の推進、教育向上の為広域教委設置及び教育施設の充実、産業発展、道路土木事業の推進等々住民福祉の向上をめざして住み良い村づくりをされた諸先輩のご努力と村民各位の村政に対するご理解と協力に心から深く敬意と感謝を表するものであります。この合併二十年目歴史の意義ある年に農協合併の曙光も見え出され名実共に湯東村の発展を約束されたものと喜ばしい次第であります。

尚又都市と農村の格差是正を計る農村総合整備事業のモデル地区として見通しも明るく一つの福音として希望を持つものであります。然し乍ら社会情勢は極めて厳しく、したがって地方自治行政も又幾多困難な諸問題が山積して居ります。しかし諸先輩方々の功績を踏まえてより一層明るい住み良い村づくりに村議会一丸となり村執行機関と緊密な連携のもと切磋琢磨しあい村民のご協力を戴き村発展に最善の努力を致さなければならぬと存するものであります。

合併二十周年に当り村民皆様のご多幸と村勢の躍進を祈念致し、二十周年記念の祝辞といたします。

村の木

住みよい郷土、静かな生活環境には「緑」の存在は不可欠であります。

村は緑化運動の一環として村の木の制定について一般から募集、応募総数349人の中から応募数も多く「文化の香りただよ湯東」の木にふさわしいということでキンモクセイを村の木とすることに決定しました。合併20周年を記念して各家庭に配付いたしますので大切に育ててください。

きんもくせい [もくせい科]

Osmanthus fragrans Lour. var. aurantiacus Makino



中国原産の常緑の小高木であり、庭樹として植えられている。高さは4mに達し、幹は太く、よく分枝し、葉を密につける。葉は柄があり対生、広皮針形または長楕円形、ふちにはきょ歯があるが、時に全縁のものもある。葉質は革質で表面は緑色、裏面はいくぶん黄色味をおびる。晩秋、葉腋に花柄のある多数の橙黄色の小さい花を束生し、強い芳香を放つ。がくは緑色小形で4裂する。花冠は深く4裂し、裂片は倒卵形で円頭、表面は凹み、質は厚い、雄しべは2本、雌しべは1本、雌雄異株で、わが国にあるものは雄樹であるため、子房は縮少して結実しない。全体キンモクセイに似るが、花の色が橙黄色であり、葉はやや狭長できょ歯が少ないことにより識別できる。[漢名]丹桂

中国原産の常緑の小高木であり、庭樹として植えられている。高さは4mに達し、幹は太く、よく分枝し、葉を密につける。葉は柄があり対生、広皮針形または長楕円形、ふちにはきょ歯があるが、時に全縁のものもある。葉質は革質で表面は緑色、裏面はいくぶん黄色味をおびる。晩秋、葉腋に花柄のある多数の橙黄色の小さい花を束生し、強い芳香を放つ。がくは緑色小形で4裂する。花冠は深く4裂し、裂片は倒卵形で円頭、表面は凹み、質は厚い、雄しべは2本、雌しべは1本、雌雄異株で、わが国にあるものは雄樹であるため、子房は縮少して結実しない。全体キンモクセイに似るが、花の色が橙黄色であり、葉はやや狭長できょ歯が少ないことにより識別できる。[漢名]丹桂

[村章]



全国から公募して応募作品二百余点の中から選り、昭和42年12月25日制定したものです。

入選作者は岩手県盛岡市のデザイナー長沢幸子さん。

湯東の頭文字「カタ」を図案化し、村民の融和と団結の精神を象り、

翼は雄飛、発展の村勢を表現し、湯東村の輝ける将来を平明、優雅に象徴しています。

合併20周年記念特集号

20年のあゆみ

年月日
30・3・31

主 な で き こ と

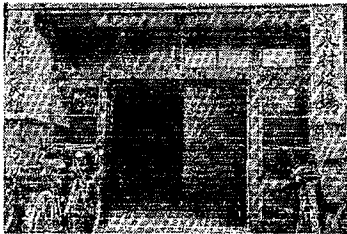
湯東村誕生

四ッ合村、大原村の二カ村が合併して

湯東村誕生。

村長職務代理者 樋口嘉雄氏

人口 七、七九一人



旧大原村の西部四ヶ字住民投票

西部四ヶ字の巻紙への分村賛否住民投票を実施。

合併初代村長選挙に富井助八氏当選



湯東村連合青年団誕生

初代団長吉田四郎氏、団員一、一〇〇名

合併後初の村議会議員選挙

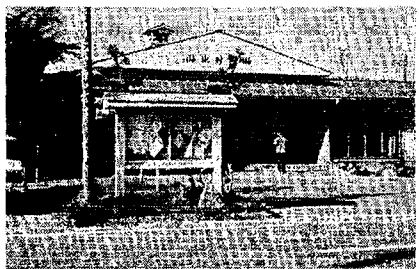
定員十二名に対し二十五名が名乗りを上げたが投票日直前に三名が辞退、投票をまたず無競争当選が決定。議長 大越大太郎氏

年月日
31・12

主 な で き こ と

役場新庁舎竣工

現在の庁舎が竣工、今までの本庁及び支所を廃止。



南小学校普通教室(四教室)増築竣工

西小学校五之上分校二教室増築竣工

東小学校新築工事竣工

東小学校開校

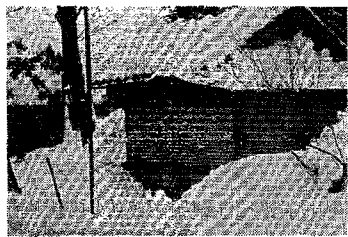
西小井随分校と下大原小学校を統合、東小学校が開校した。

水害、天災融資法適用

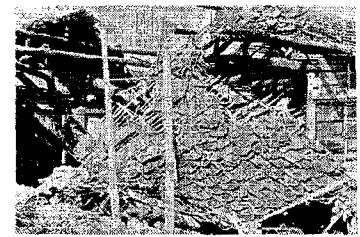
今井下田、銚湯周辺の水田が約一週間冠水、出穂直前に大被害をうけた。村は天災融資法を適用被害農家の救済を行なった。






年月日	主 な で き こ と
36 ^{昭和} ・10・10	五之上分校二教室増築竣工 農業会館の完成 新農村建設事業 木造二階建 延四四二・二㎡ 総工費 四、六五〇千円
36・12・27	農業会館の完成 新農村建設事業 木造二階建 延四四二・二㎡ 総工費 四、六五〇千円
37・1・1	湯東中学校四教室増築竣工 水道問題円満解決 県地方課の斡旋により円満解決し各簡易水道組合と村とで協定書の調印も整い村議会はこれを了承するとともに中之口、湯東上水道組合を組織することを万場一致議決した。
37・11・1	米里の分村 西川町に分村合併 戸数 五戸
37・12・3	湯東中学校技術科学教室と西小学校児童屋工事完成 両工事の完成式、農業会館で挙行 白魔猛威 正月二十二日から大雪となり列車、バスとも全面的にストップ。村中入海戦術で除雪にあたりようやく生活道路を確保した。
38・1・1	国保世帯主七割給付実施 湯東村三代目の首長に小泉充当選 ブルトナーザー購入雪に備える 除雪機械の購入は村民の悲願であったが、十八日役場に到着した。
38・4・1	国保世帯主七割給付実施 湯東村三代目の首長に小泉充当選 ブルトナーザー購入雪に備える 除雪機械の購入は村民の悲願であったが、十八日役場に到着した。
38・4・30	ブルトナーザー購入雪に備える 除雪機械の購入は村民の悲願であったが、十八日役場に到着した。
38・4・12	ブルトナーザー購入雪に備える 除雪機械の購入は村民の悲願であったが、十八日役場に到着した。
39・3・24	村議会議員選挙 定員二十二名に対し二十八名が立候補、激戦を展開、即日開票の結果前議員十四名、元議員一名、新人七名が当選 議長 星野治助氏
39・4・4	西小学校島方分校を東小学校へ統合



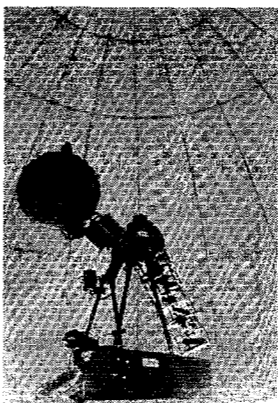
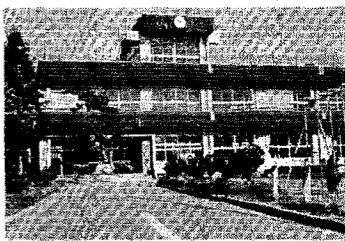
年月日	主 な で き こ と
34・3・3	東小学校体育館竣工 湯東中学校体育館竣工 西小学校体育館竣工 村長選挙、二代目村長に樋口嘉雄氏当選
34・4・30	村長選挙、二代目村長に樋口嘉雄氏当選
34・4・4	西小学校体育館竣工
34・3・3	湯東中学校体育館竣工 西小学校体育館竣工
34・11	湯東中学校体育館のステージ竣工 土地改良四ツ合出議所の紛争解決 村議会議員選挙新人進出目立つ 定員二十二名に対し二十四名が立候補、開票の結果前議員七名、元議員四名、新人十一名の当選が決定。新人議員の進出に注目と期待が寄せられた。 議長 小林市三郎氏
35・3・7	湯東中学校体育館のステージ竣工 土地改良四ツ合出議所の紛争解決 村議会議員選挙新人進出目立つ 定員二十二名に対し二十四名が立候補、開票の結果前議員七名、元議員四名、新人十一名の当選が決定。新人議員の進出に注目と期待が寄せられた。 議長 小林市三郎氏
35・3・20	村議会議員選挙新人進出目立つ 定員二十二名に対し二十四名が立候補、開票の結果前議員七名、元議員四名、新人十一名の当選が決定。新人議員の進出に注目と期待が寄せられた。 議長 小林市三郎氏
35・4	新農村建設事業認可、事業に着手 河野農政の目玉新農村建設事業が認可され、青年研修所、土地改良、倉庫、農機具等三カ年計画でスタートした。 総事業費二五、六五〇千円 三八・三・三二完了
35・12・30	村集会所の建設 新村建設事業として計画建設 三五〇、七九㎡ 総工費六、五七〇千円
36・1・1	大雪で大被害 大雪は積雪二mにも達し村内唯一の交通機関バスは三十余日運行不能となった。
36・4	鑑湖橋完成 老朽の木橋からモダンな永久橋となって完成。
36・7・1	湯東村婦人会誕生 「村中の婦人が皆んな心を一つにして、明るい生活と平和な村造りに励もう」と四つの婦人会が一つにまとまり、この日結成総会を開き湯東村連合婦人会が発足。 初代会長 中山テイ氏
36・8・5	八・五水害 天災融資法適用
36・9・16	超大型台風来襲 十六日午後七時半頃から約一時間超大型台風一八号が本村を通り抜け、家屋の被害は全村に及び稲作も又大被害をうけた。 家屋倒壊 一六五戸 家畜半壊 二二六戸 小 壊 五六五戸
36・9・16	超大型台風来襲 十六日午後七時半頃から約一時間超大型台風一八号が本村を通り抜け、家屋の被害は全村に及び稲作も又大被害をうけた。 家屋倒壊 一六五戸 家畜半壊 二二六戸 小 壊 五六五戸



年月日	主 な で き こ と	年月日	主 な で き こ と
39昭和 5・30	 <p>国体旗わが村を通過 午前八時四十五分プラスバンドが新潟国体歌を演奏する中を国体旗は味方村より五之上第一中継所で引きつがれ、村内五区間村長以下一〇五人が走り大滑りで月潟村へ大会旗の引継ぎを終った。</p>	40・2	東小学校屋内体育館増築竣工
39・5	南小学校屋外グラウンド新設	40・3	南小学校管理室と三教室改築竣工
39・6・12	農業構造改善事業計画地域に指定	40・3・31	合併十周年記念式典 農業会館に於て合併功労者、村内外来賓多数を招き式典を挙る。 (茨島を加える)
39・6・16	新潟地震 午後一時二分頃突如として大地震発生。村内の被害は農業用排水をはじめ家屋等に及び、生れて初めて経験した地震の恐ろしさであった。地震による被害は農用施設に予想以上に大きく、国の査定の結果、総額一・三、九六四千円と決り三カ年計画で事業に着手した。 昭和四十一年三月三十一日完了	40・4	湯東中学校学区変更 (茨島を加える)
39・11	東小学校管理棟と四教室増築竣工	40・4・1	村内初の認可保育所 社会福祉法人南保育所が設立認可された。 初代園長 西村信吾氏
39・12	湯東中学校音楽教室竣工	40・4・15	湯東中学校プール竣工 待望のプール完成、プール開きと竣工式を挙行 二五・六コース 総工費 七、九〇〇千円
			

年月日	主 な で き こ と	年月日	主 な で き こ と
40昭和 9・1	児童館開館 旧島方校舎を改装、郡下で初めての児童館	41・7	県道舗装第一号 県道巻一白根線大原地内に村内最初のアスファルト舗装道路が完工 延長 二七五m 中員 五・五m 工費 三、〇〇〇千円
40・11・29	自動車ポンプ購入	41・8・11	五之上經由バス開通 多年の悲願であったバス開通が実現、經由地五之上では家々に国旗を掲げて祝った。
41・1・1	国保全員七割給付実施	42・4・25	小泉村長無競争再選
41・4・1	西小学校五之上分校東小学校へ統合 この統合により三つの分校が完全に解消し東、西、南の三小学校となった。	42・7	小学校に三つのプール完成 東小七月十三日、南小七月十四日、西小七月十六日プール開きをした。
41・7・1	三つの保育所認可 大原、井随、西部それぞれ社会福祉法人を設立、園舎を改装七月一日認可を得て常設保育所となった。	42・8・28	一日県庁開かる 地域住民の声を県政にと「一日県庁」が農業会館に君副知事外関係部課長の出席のもとに開かれた。
41・7・15	有線放送電話一般通話を開始 総工費三九、五一〇千円で工事を完了、六月二十日郵政大臣の業務許可を得て七月十五日一般通話を開始した。 加入者 一、〇六六戸 加入率 九〇%		

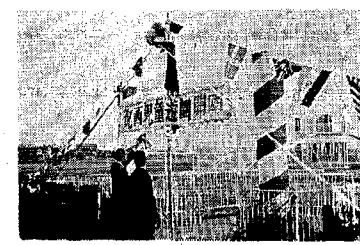
年月日	主なできごと
42・8・28	八・二八集中豪雨 水害対策本部を設置、挙村一致水防活動に当る。 (加治川堤防一度目の決壊もこの時である)
42・12・25	農業構造改善事業始まる 今井地区を指定し農業近代化体質改善をめぐりて土地改良、ライスセンター建設等の事業に着手した。 総事業費 八七、四五三千元 四十四年十二月三十日完了
43・3・23	村章制定 村議会議員選挙 二十二名の定員に二十六名が立候補、二十三日投票即日開票の結果、現役十四名、新人八名が当選、新人の進出が目立った。 議長 小林九満太氏
43・4・1	湯東中学校学区変更 (称名を加える) 構造性ガスの試験 通産省と石油開発公団は遠藤地内地下三、〇〇〇m前後に大量の構造性ガスが埋蔵されていると見て二億円もかけて五、〇〇〇m余も掘削したが期待した成果上らずに終わった。
43・7	県下初の種子センター 大曾根地区採種組合は県下初の種子生産供給施設(シードセンター)を国、県補助を得て建設 総工費 一一、二七〇千元
43・8・20	湯東中学校理科センター竣工 鉄骨造り二階建 総工費 一四、〇九〇千元
43・12・20	西小鉄筋校舎竣工 本村初の鉄筋コンクリート造りの校舎が十一月末完成、この日校区民待望の竣工式を挙行 総工費 三二、〇〇〇千元



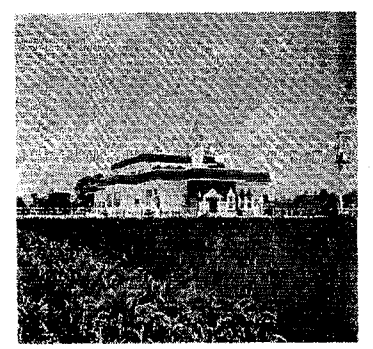
年月日	主なできごと
45・4・22	農免道路完成 昭和四十二年から三ヶ年継続事業として茨島―島方―五之上線が三月末に完成、その竣工式を挙行。 延長 三、八五七m 巾員 六・五m 総工費 五七、七五五千元
45・7・18	七・一八集中豪雨 新川堤防を初め村内二十七ヶ所で水防活動、積上げた土のう四千余延一、〇〇〇人を動員して水防に成功。
45・9・1	卯八郎受共同乾燥施設完成 近代化農業をめざす卯八郎受部落は組合員十六人により生産組合を組織し、その中心事業たる共同乾燥施設が完成した。 鉄骨造り 総工費 一〇、〇〇〇千円
45・10・1	老人館の家天仙閣竣工 敷地面積 一、六〇〇㎡ 建物面積 四六九、三七六㎡ 総工費 三〇、三五〇千円
45・11・6	南小学校体育館竣工 学区民が早くから熱望していた体育館の改築工事が完成、喜びの竣工式が行なわれた。 D-1型鉄骨屋根造り 六五四㎡ 総工費 二〇、〇〇〇千円
45・11・18	北陸自動車道路線発表 北陸自動車道の新潟―長岡間五四・九km五十二年完成をめぐりて計画を進めると日本道路公団東京建設局は十一日公式発表、本村も十八日天仙閣で関係団体代表者の参集を求め法線の説明会を開いた。
45・12・11	美術館(現在の民俗資料館)竣工 鉄筋コンクリート造 四八㎡ 総工費 四、五〇〇千円
45・12・11	樋口顕嗣氏に名誉村民の称号を贈る 明治十九年五月十一日生 本村今井出身 東京在原青果株式会社社長 高小卒業後農業に専念されたが、明治四十四年(二十五才)志を立て上京、粒々辛苦の末今日の地位確立 昭和二十九年五月緑綬褒章賜 昭和二十九年十一月勳四等瑞宝章授与 昭和二十九年十一月勳四等瑞宝章授与 秘蔵の高価な美術品多数を村に御寄贈賜った。




年月日	主 な で き ごと	年月日	主 な で き ごと
46昭和 9・9	<p>長期総合開発計画をきる</p> <p>「健康で文化の香りただよ湯東村」建設をめざす長期総合開発計画が諮問していた審議会より答申され、村議会は万場一致可決した。</p> <p>巻・湯東消防事務組合発足</p> <p>機動力と情報機能を兼ね備えた広域消防機構として発足、八月一日から業務を開始。</p> <p>村議会議員選挙</p> <p>定員十八名に対し十九名が立候補、少数激戦を展開、新人九名の進出が目立った。</p> <p>議長 渡辺敏之氏</p>	47・8・11	<p>児童遊園第一号(南)開園</p> <p>面積 四、三六二㎡</p> <p>総工費 一〇、三八五千円</p> <p>柔道場竣工</p> <p>青少年身心鍛練の場として建設</p> <p>木造平屋建 二二三・八四㎡</p> <p>総工費 七、五〇〇千円</p>
47・4・1	<p>湯東中学校へ今井、国見、大曾根甲、南生徒通学</p> <p>漆山中学校への委託解消をめぐって対立していたが、関係部落と教委の努力が実を結び新入生全員が湯東中学校へ入学した。</p>	47・10・31	<p>西児童遊園開園</p> <p>第二番目の遊園地が西小学校の近く横丁地内に完成</p> <p>面積 六、〇九二㎡</p> <p>総工費 一四、八〇〇千円</p>
47・7・28	<p>樋口記念美術館オープン</p> <p>さきに建設した美術館を民俗資料館として利用し再度建設、一層内容も充実、文化振興の殿堂としてふさわしいものとなった。</p> <p>鉄筋コンクリート二階建 二一九㎡</p> <p>総工費 一七、三〇千円</p>	49・5・1	<p>東保育園開園</p> <p>大原、井随保育所及び児童館を統合して新しく東保育園を建設、五月一日開園した。</p> <p>鉄筋コンクリート二階建 六五八・五一㎡</p> <p>総工費 六八、六〇〇千円</p>



年月日	主 な で き ごと	年月日	主 な で き ごと
48昭和 6	<p>ごみ収集車購入</p> <p>清掃業務発展向上を図るため村独自で収集車を購入。</p> <p>郡町村職員体育大会、湯東村堂々優勝</p> <p>第二十一回西蒲原郡町村職員体育大会が郡内町村職員一、五〇〇名を集め、湯東中学校に開催、湯東村が見事優勝した。</p> <p>堂々と完成、三つ目の東児童遊園</p> <p>面積 六、二〇〇㎡</p> <p>総工費 一五、四〇〇千円</p>	49・5・1	<p>名塚村民樋口先生米弄の祝典</p> <p>農業会館に於て村内外来賓多数が参列盛大に挙行。</p> <p>湯中グラウンド照明施設完成</p> <p>総工費 五、二〇〇千円</p> <p>水銀ランプ 七〇〇W</p> <p>高さ 一五m五基</p>
48・9・1		49・11・2	<p>全国消防操法大会に第一分団(五之上)が出場</p> <p>第四回全国消防操法大会が東京渋谷の東京消防学校で開かれ、県大会で第一位を得た第十一分団指揮者毎川久一分団長以下六名の団員が出場健闘した。</p>
48・10	<p>湯東中学校へ今井、国見、大曾根甲、南生徒通学</p> <p>漆山中学校への委託解消をめぐって対立していたが、関係部落と教委の努力が実を結び新入生全員が湯東中学校へ入学した。</p>	49・6・10	
49・4	<p>湯東中学校へ今井、国見、大曾根甲、南生徒通学</p> <p>漆山中学校への委託解消をめぐって対立していたが、関係部落と教委の努力が実を結び新入生全員が湯東中学校へ入学した。</p>	49・7・22	<p>湯中グラウンド照明施設完成</p> <p>総工費 五、二〇〇千円</p> <p>水銀ランプ 七〇〇W</p> <p>高さ 一五m五基</p>



50・3・30	合併二十周年式典 合併以来の村政功労者多数を招き盛大に挙行。	50・2・10	49・11・20	昭和49年11月11日
		<p>全国青年大会へ陸上監督選手五名出場 伝統ある全国青年大会（旧神宮大会）が東京国立競技場に開かれ本村から県陸上監督として竹内岩雄、選手として渡辺一男外三名が出場健闘した。</p> <p>村の木に「キンモクセイ」決まる 四ツ合、大原両農協合併予備契約書調印</p> <p>役場議場において村長を立会人として、四ツ合、大原両農協組合長並に関係者出席のもとに合併予備契約書に調印がなされ、五月一日より、<u>瀧東村農業協同組合</u>として発足することになった。</p>		

瀧東村合併20周年記念式典

昭和50年3月30日 午前10時
於 瀧東村農業会館

式次第

- 1 開式のことば
- 2 式 辞
- 3 挨拶
- 4 表彰状贈呈
- 5 祝 辞
- 6 閉式のことば

祝 宴

- 1 祝宴のあいさつ
- 2 乾 杯
- 3 アトラクション
- 4 万 才 三 唱
- 5 散 会